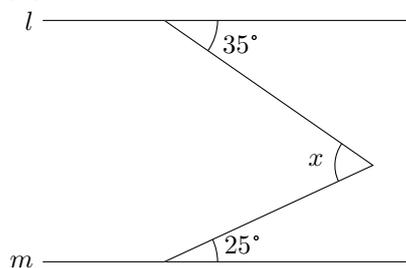


# 平行と合同 [平行線と角]

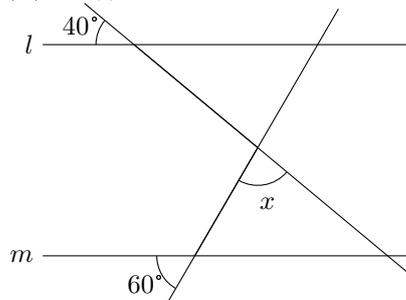
## <演習問題>

次の図について、 $\angle x$  の大きさを求めよ。

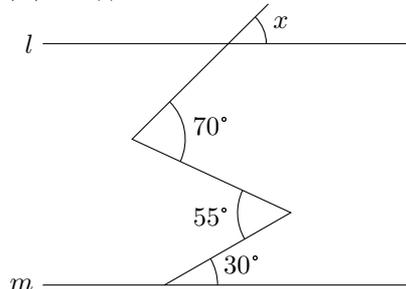
(1)  $l // m$



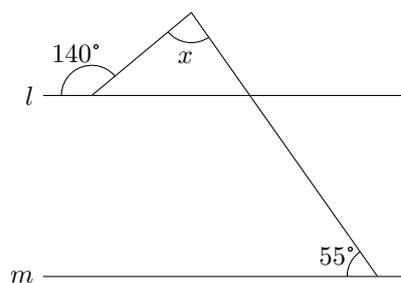
(2)  $l // m$



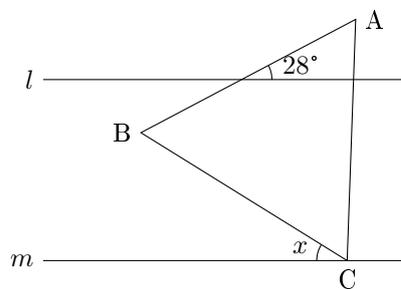
(3)  $l // m$



(4)  $l // m$



(5)  $l // m$ ,  $\triangle ABC$  は正三角形

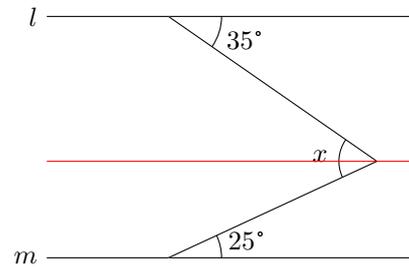


# 平行と合同 [平行線と角]

## <演習問題>

次の図について、 $\angle x$  の大きさを求めよ。

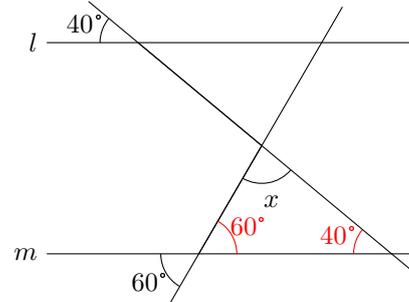
(1)  $l // m$



図の折れ線の頂点を通り、 $l$  と  $m$  に平行な直線を引くと、平行線の錯角は等しいから、 $\angle x = 25^\circ + 35^\circ = 60^\circ$

$$\angle x = 60^\circ$$

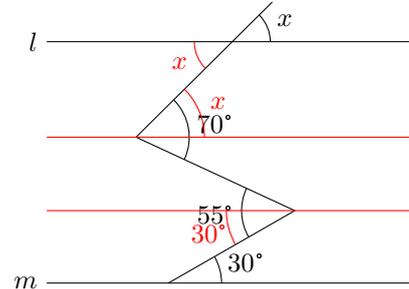
(2)  $l // m$



対頂角は等しく、平行線の同位角は等しいから、 $\angle x = 180^\circ - 60^\circ - 40^\circ = 80^\circ$

$$\angle x = 80^\circ$$

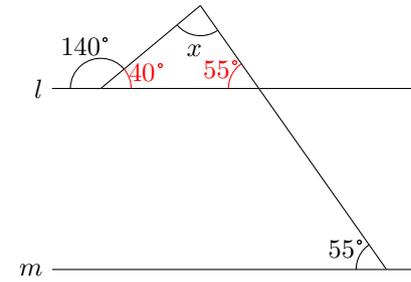
(3)  $l // m$



対頂角は等しい。図の折れ線の頂点を通り、 $l$  と  $m$  に平行な直線を2本引くと、平行線の錯角は等しいから、 $\angle x = 70^\circ - (55^\circ - 30^\circ) = 45^\circ$

$$\angle x = 45^\circ$$

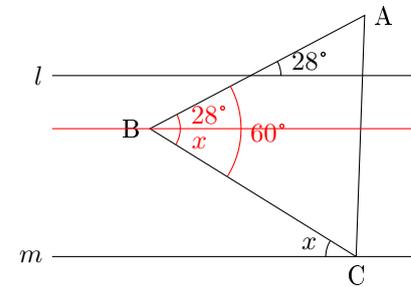
(4)  $l // m$



平行線の同位角は等しいから、 $\angle x = 180^\circ - 55^\circ - (180^\circ - 140^\circ) = 85^\circ$

$$\angle x = 85^\circ$$

(5)  $l // m$ ,  $\triangle ABC$  は正三角形



正三角形なので、 $\angle ABC = 60^\circ$   
点Bを通り、 $l$  と  $m$  に平行な直線を引くと、平行線の同位角は等しく、また錯角も等しいことから、 $\angle x = 60^\circ - 28^\circ = 32^\circ$

$$\angle x = 32^\circ$$

<別解>

$\triangle ABC$  が直線  $l$  によって切り取られる図形のうち、頂点Aを含む三角形について計算してもよい。この三角形はすべての角の大きさを求めることができ、そこから平行線の同位角や錯角を用いて、 $\angle x$  を求める。

